

平成30年度 世界展開力強化事業

太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム 募集要項

平成30年度国際化拠点整備事業（大学の世界展開力強化事業）に本学の「COIL*型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成」が採択された。本事業は、本学とハワイ大学及びグアム大学との間の通信システムを活用した交流の実績に基づいて、太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成を目的としている。この目的のもとに、国際交流を核とした太平洋島嶼地域課題研修プログラムとして、歴史、文化、地域課題等、特定のテーマについての短期型研修プログラムを実施する。

*COIL(Collaborative Online International Learning)：オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法。

1 募集対象の派遣先大学及び派遣人数

マーシャル諸島共和国のマーシャル諸島短期大学とし、派遣人数は4名程度とする。

2 派遣期間

10日間（平成31年3月10日（日）から3月19日（火）まで）（予定）

3 対象者

派遣時に本学に在学している（休学等をしていない）学部学生2年次～4年次（卒業予定者を除く）

4 履修科目及び単位付与

本プログラムに参加する学生は「総 52 海外文化研修 A（英語圏）」（2単位）を登録し、プログラム修了後、プログラム担当教員が評価し、単位を付与する。事前事後学習及び帰国後の提出書類（レポート含む）があることを了承の上、応募すること。ただし、既に当該科目を履修済みの者は本科目への登録は原則認められないが、参加を希望する者は「13 問合せ先」に問い合わせること

5 派遣プログラム概要

I プログラム内容（派遣期間中）*下段のプログラム予定表も参照のこと。

- (1) 派遣国・地域に関する理解を深める学習（文化、環境等）
- (2) 地域課題についての学習（講義、フィールドスタディ等）
- (3) マーシャル諸島短期大学（Community College of the Marshall Islands）学生との交流、琉球大学に短期交換留学経験のある学生との交流
- (4) 現地高校生との交流

- (5) 日本・沖縄紹介プレゼンテーション（学校交流）
 ※マーシャル諸島での学校交流時、以下のテーマについてパワーポイントを使ったプレゼンテーション（20分程度、質疑応答含む）にて発表。
 テーマ：政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策、自然、学校紹介、地域の魅力、先端技術、伝統芸能、ポップカルチャー
- (6) 在マーシャル日本大使館表敬訪問

II 事前学習

下段のプログラム予定表に記載された事前研修①～⑦の全日程に参加し、出発前に下記

- (1)～(6)の事前学習を行うこと。
- (1) オリエンテーション
- (2) マーシャル諸島共和国の歴史、文化、政治、経済、宗教、民族等についての事前学習
- (3) 日本・沖縄の歴史、文化、政治、経済、先端技術についての事前学習
- (4) 日本・沖縄紹介プレゼンテーションに向けての準備
 ※上記(2)～(4)の事前学習の中でCOIL型オンライン授業や留学生との交流学习を含む。
- (5) オンラインによる留学プログラムの効果測定調査（BEVI）への回答
- (6) 学内の語学学習機会を利用したスキルアップ講座（English Lunch 又はペラペラ団等）の受講を推奨する。

III 事後学習

- (1) 帰国後、2週間以内にレポートを提出すること。
- (2) 留学報告会における発表
 ※上記(2)もしくは、別途時間を設定して留学生との交流学习を含む。
- (3) ホームページ、SNS等による体験談等情報発信
- (4) オンラインによる留学プログラムの効果測定調査（BEVI）への回答

プログラム予定表 ※予定、若干の変更あり	
日付	内容
2月2日(土)～2月6日(水)のいずれか	事前研修① 講義受講：COIL型オンライン授業
2月26日(火)	事前研修② 講義受講：サステナビリティと Society 5.0*
2月26日(火)	事前研修③ 講義受講：沖縄の文化
2月27日(水)	事前研修④ 講義受講：太平洋島嶼地域の文化
2月27日(水)	事前研修⑤ 講義受講：プレゼンテーション準備
2月28日(木)	事前研修⑥ プレゼンテーション確認・練習

2月28日(木)	事前研修⑦ プレゼンテーション最終確認
3月10日(日)	那覇空港出発、グアムにて一泊
3月11日(月)	マーシャル諸島共和国到着
3月12日(火)	語学研修、大使館表敬、マーシャル諸島共和国歴史講義、協働学習
3月13日(水)	プレゼンテーション演習、協働学習、実地研修
3月14日(木)	プレゼンテーション演習、協働学習、実地研修
3月15日(金)	プレゼンテーション演習、協働学習、実地研修
3月16日(土)	島内視察
3月17日(日)	島内視察
3月18日(月)	マーシャル諸島共和国出発、グアムにて一泊
3月19日(火)	那覇空港到着・解散
3月下旬	事後活動 研修報告書の作成・提出・報告会において発表

*Society 5.0：サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）。（引用：https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html）

6 参加条件

以下（１）～（９）の全ての条件を満たす者。

- （１）「大学英語」と「英語講読演習中級」を履修済みである者。
- （２）日本国籍を有する者、又は日本に居住し日本の永住権を有する者。
- （３）本事業の趣旨・目的を理解し、それに沿った活動ができる者。
- （４）派遣対象国・地域に興味・関心があり、同国・地域について学ぶ意欲があり、積極的に交流し、コミュニケーションをとることができる者。
- （５）規律ある団体行動ができる者。
- （６）プログラム担当教員・担当職員の指示に従うことができる者。
- （７）事前・事後学習を含め、全てのプログラムに参加できる者。
※事前学習を無届欠席した場合は、海外派遣を認めないので留意すること。ただし、体調不良など相応の理由があり届出欠席した場合は、適宜、補講等を受講すること。
- （８）本要項記載の留意事項等に沿って応募し、所定の申請書類等に必要事項をもれなく記入できる者。
- （９）帰国後にレポート提出をもって単位認定を受ける意思のある者。

7 プログラム費用等

マーシャル諸島共和国までの往復国内・国際航空賃の内、上限15万円までを本プログラムが負担する。ただし、以下の費用については参加者の負担とする。

- (1) 研修中の宿泊費（部屋代、インターネット、電話料金等を含む。5~10万円程度）
- (2) 自宅から那覇空港までの往復交通費
- (3) 旅券申請代金
- (4) ESTA（アメリカ電子渡航認証）に係る費用 約14ドル
- (5) 超過荷物輸送量
- (6) 発表等に必要な資材の費用
- (7) 滞在中の食費、私的な買い物費用等
- (8) 海外旅行保険の保険料や予防接種料金等
- (9) 参加決定後の自己都合によるキャンセル料金
- (10) 本事業負担に含まれない費用
- (11) 海外派遣学生向け安全管理アシスタンスサービス（OSSMA）会費（税込3,240円）

8 応募方法

応募者は出願期限までに応募書類を提出すること。

- (1) 提出書類
 - ①応募申込書
 - ②語学力証明書（提出可能な場合）
TOEIC、TOEFL、IELTS又は英検など各種英語資格試験のスコアシート等
- (2) 提出期限
平成31年1月16日（水）
- (3) 提出先
共通教育棟1号館 グローバル教育支援機構開発室

9 選考方法

派遣候補者の選考は、提出期限までに必要書類を提出した者について、国際教育専門委員会において書面審査を行う。また、必要に応じて面接審査を行う場合がある。

10 面接日時

面接を実施する場合、グローバル教育支援機構開発室から応募者に個別で通知する。

11 選考結果の通知

平成31年1月中旬～下旬予定

※選考結果については、所属学部等を経由して申請者に対し通知する。採否の決定は、書類審査及び面接審査の結果を踏まえた総合的な判断に基づくものであり、採否結果以外（不採用になった理由等）は公表しない。

1 2 面接合格後の流れ及び留意事項について

- (1) 学内選考に合格し、プログラムへの参加が決定した場合、平成31年2月から開始される事前研修①～⑦に参加すること。
- (2) 派遣が決定した学生は、派遣期間全日分の海外旅行損害保険に加入すること。
- (3) 派遣が決定した学生は、海外旅行保険に加入し、本学が契約する「海外派遣学生向け安全管理アシスタンスサービス [OSSMA]」へ必ず加入すること。派遣期間に応じた個人会費(3,240円)は、自己負担となる。
- (4) 本研修プログラムへの経済的支援として、QUEST基金に応募することができるが、受給には条件が伴うため、詳細については別途問い合わせること。

1 3 問合せ先

グローバル教育支援機構開発室 (担当：久手堅)

TEL : 098-895-8092

E-mail : r-sekaten@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

Web ページ : <http://www.ged.u-ryukyu.ac.jp/sekaten>

※応募に必要な全て様式は上記のウェブページからダウンロード可